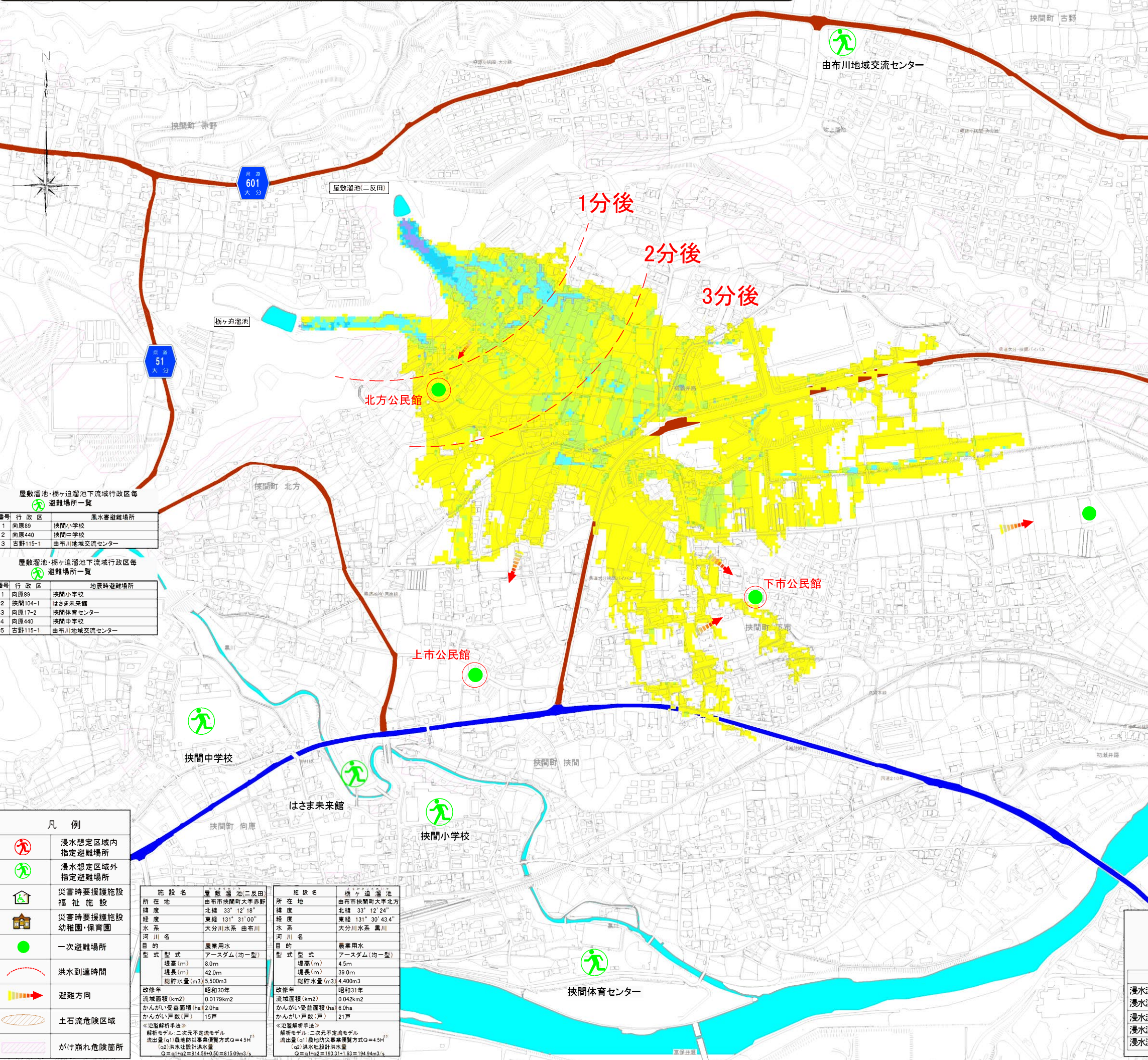


由布市 屋敷溜池(二反田)・栃ヶ迫溜池ハザードマップ



屋敷溜池・栃ヶ迫溜池下流域行政区毎避難場所一覧

番号	行政区	風水害避難場所
1	向原69	狭間小学校
2	向原440	狭間中学校
3	古野115-1	由布川地域交流センター

屋敷溜池・栃ヶ迫溜池下流域行政区毎避難場所一覧

番号	行政区	地震時避難場所
1	向原69	狭間小学校
2	狭間104-1	はさま未来館
3	向原17-2	狭間体育センター
4	向原440	狭間中学校
5	古野115-1	由布川地域交流センター

凡 例

	浸水想定区域内指定避難場所
	浸水想定区域外指定避難場所
	災害時要援護施設福祉施設
	災害時要援護施設幼稚園・保育園
	一次避難場所
	洪水到達時間
	避難方向
	土石流危険区域
	がけ崩れ危険箇所

施設名	屋敷溜池(二反田)	施設名	栃ヶ迫溜池
所在地	由布市狭間町大字赤野	所在地	由布市狭間町大字北方
緯度	北緯 33° 12' 18"	緯度	北緯 33° 12' 24"
経度	東経 131° 31' 00"	経度	東経 131° 30' 43.4"
水系	大分川水系 由布川	水系	大分川水系 鳳川
河川名		河川名	
目的	農業用水	目的	農業用水
型式	アースダム(均一型)	型式	アースダム(均一型)
堤高(m)	8.0m	堤高(m)	4.5m
堤長(m)	42.0m	堤長(m)	39.0m
総貯水量(m ³)	5,500m ³	総貯水量(m ³)	4,400m ³
改修年	昭和30年	改修年	昭和31年
流域面積(km ²)	0.0179km ²	流域面積(km ²)	0.042km ²
かんがい受益面積(ha)	2.0ha	かんがい受益面積(ha)	6.0ha
かんがい戸数(戸)	15戸	かんがい戸数(戸)	21戸
《避難解析手法》		《避難解析手法》	
解析モデル・二次元不定流モデル		解析モデル・二次元不定流モデル	
流出量(q1)農地防災事業便覧方式Q=4.5H ^{2.5}		流出量(q1)農地防災事業便覧方式Q=4.5H ^{2.5}	
(q2)洪水仕設計洪水量		(q2)洪水仕設計洪水量	
Q=q1+q2=814.89+0.50=815.39m ³ /s		Q=q1+q2=193.31+1.63=194.94m ³ /s	

■屋敷溜池(二反田)・栃ヶ迫溜池非常時の対応について

《地震時》
震度5弱以上の地震発生時には速やかに目視による外観を点検
ため池管理者による点検
①緊急点検(24時間以内、速やかに)・・・点検結果の報告 → 由布市農政課に連絡
②継続点検(1週間後)・・・異常の発見 → 由布市役所農政課に連絡

《降雨時》
気象警報(大雨、洪水)が発令され解除後にため池施設の変状について点検を実施
ため池管理者による点検・・・異常の発見 → 由布市役所農政課に連絡

大分県中部振興局 097-536-1111

由布市本庁舎 農政課 097-582-1111

点検結果報告

緊急点検依頼

《異常が認められた場合》
専門家の調査要請
応急対策

(緊急点検)
屋敷溜池管理者
栃ヶ迫溜池管理者

■ため池ハザードマップについて

・この地図は、地震や大雨等により屋敷溜池(二反田)と栃ヶ迫溜池が決壊した場合に想定される浸水の範囲、浸水する深さ、避難経路および避難する際の危険箇所などを示しており、減災のために利用されるものです。

・避難場所は必ずしもそこに避難しなくてはならないというものではありません。また、緊急避難場所については定めていませんが、土石流危険区域、がけ崩れ危険箇所以外の高台に一時的に避難してください。

・到達時間についてはあくまでも目安であるため早まる可能性もあります。身の危険を感じたら早めの避難をお願いします。

・実際の浸水範囲や深さはこの想定と異なることがあります。また、地図に示した範囲以外でも河川の氾濫などにより浸水することもありますので十分注意して下さい。

■緊急連絡先について

警 察(緊急) 110 消 防(火事・救助・救急車) 119

由布市役所 本庁舎 097-582-1111
由布市役所 狭間庁舎 097-583-1111
由布市役所 湯布院庁舎 0977-84-3111
由布市消防本部 097-583-1500
大分南警察署 097-542-2131

〔避難準備〕
〔高齢者等避難開始〕

要援護者等、特に避難行動に時間を要する者が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が高まった状況。

〔避難勧告〕

通常の避難行動ができる者が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が高まった状況。

〔避難指示〕

前兆現象の発生や、現在の切迫した状況から、人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況。また、堤防の隣接地等、地域の特性等から人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況。人的被害の発生した状況。

《水害における避難勧告等の判断基準》
・避難判断水位(レベル3)に到達し1時間後にははん濫危険水位(レベル4)に到達すると予想され、引き続き水位が上昇すると見込まれるとき。また、河川からの濁水等の破堤につながる被災等を確認したとき。

《水害における避難勧告等の判断基準》
・河川の堤防本体の亀裂や大規模濁水等を確認したとき。また、内水はん濫20cmが確認され、引き続き上昇することが見込まれるとき。

浸水した場合に想定される最大浸水深

最大浸水深	水深の目安
浸水深 5 m 以上	3階までつかることになります
浸水深 2 m ～ 5 m未満	2階の軒下までつかる程度
浸水深 1 m ～ 2 m未満	1階の軒下までつかる程度
浸水深 50 cm ～ 1 m未満	1階部分でおとなの腰までつかる程度
浸水深 50 cm 未満	おとなの膝までつかる程度

5.0 m

2.0 m

1.0 m

0.5 m